

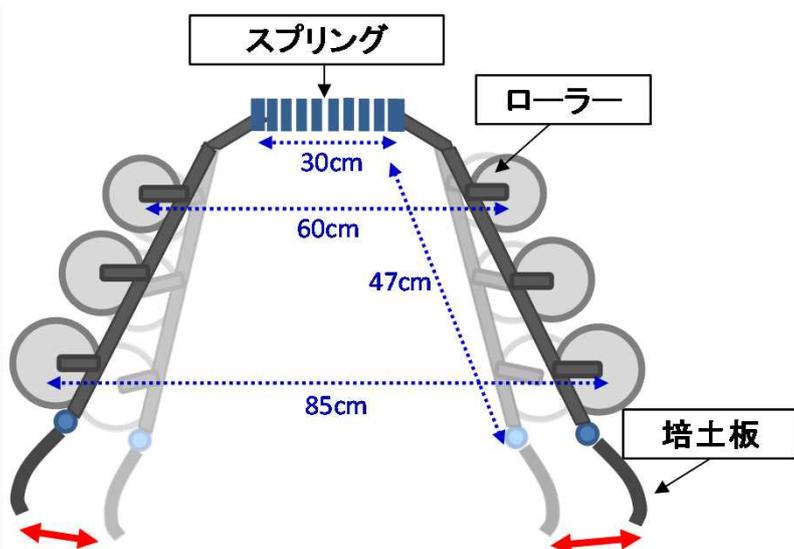
# 白ネギの土寄せ作業を 省力化するローラー式培土器

腰の痛い白ネギ土寄せ作業(強風対策・最終土寄せ)  
を管理機で**はやく・らくらく**に!



  
**効率8倍  
UP**

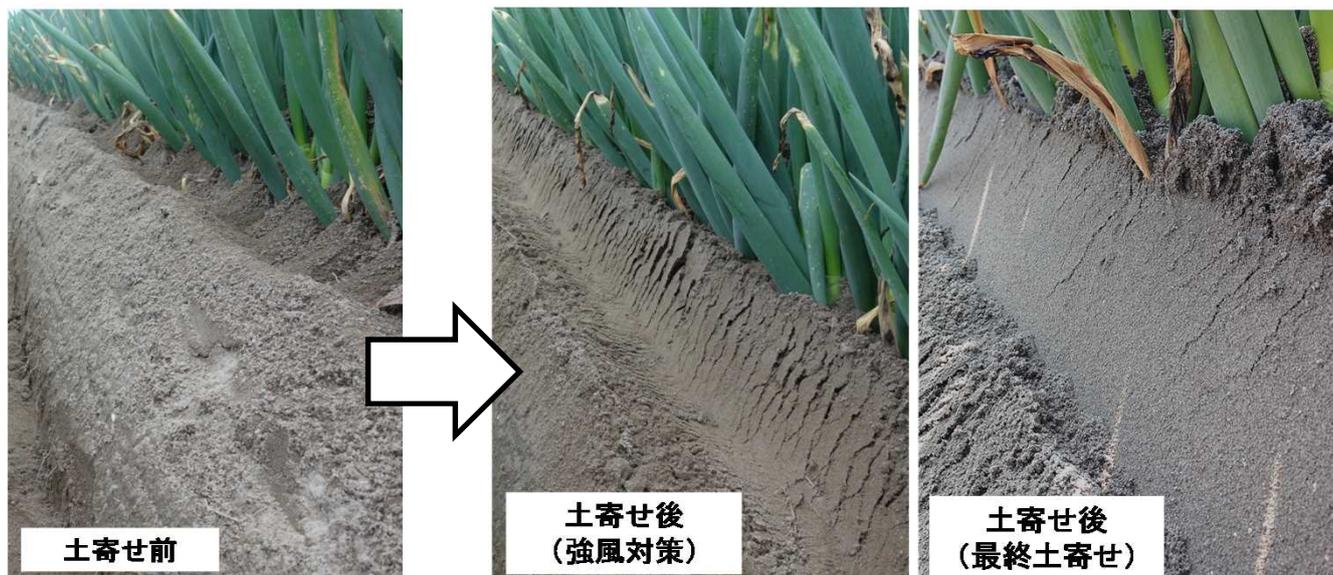
## 基本的な構造及び特徴



※試験場開発の培土器は後進作業タイプ  
販売予定の培土器は前進作業タイプ

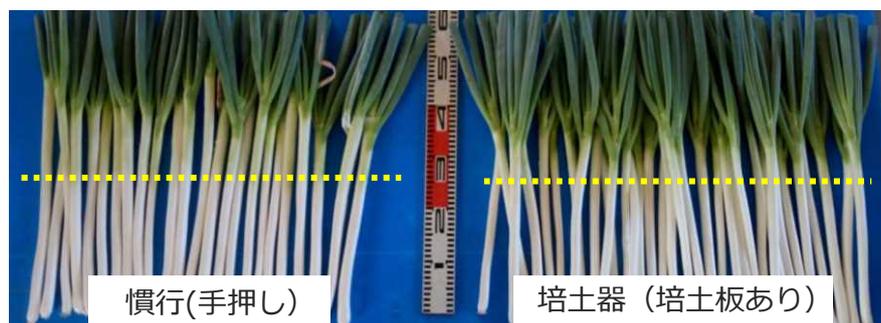
- 管理機の後方に装着し、回転するローラーで両サイドの畝肩を一度に寄せることができる
- 中央のスプリングにより、畝幅に合わせて自動で可変される  
⇒ネギの列に沿い、過不足なく土を寄せることができる
- ネギの生育段階に合わせた高さ調整ができる  
⇒畝高28~45cm程度に対応
- 条間100cm程度を想定

# 培土器による土寄せ前後の畝形状変化



『強風対策』と『最終土寄せ』は  
培土板を使い分けるだけで両方施工できる

- ◆ 『強風対策』は培土板なしで施工できる
- ◆ 『強風対策』よりも強固に土を寄せる必要のある『最終土寄せ』は培土板を追加で装着する必要がある



軟白長25~27cmの出荷規格をクリアでき、慣行(手作業)と比較しても遜色がない

## 【活用における留意点】

- 管理機が走行困難な過湿状態では使用できない。
- 牽引力が必要となるので、鉄車輪の使用が望ましい。
- 畝形成後数日経過すると土が硬くなり培土器での土寄せ精度が悪くなるので、培土器を使用する前に管理機のロータリーによる土寄せを行っておくことが望ましい。
- 黒ぼく土壌においても、同様に土寄せ(強風対策用)できる。

◆お問い合わせはコチラへ◆

製造元：有限会社 松村精機

TEL(0857)-27-7131

販売元：東亜産業 有限会社

TEL(0859)-37-4111

株式会社 ランドサイエンス TEL(0859)-34-1211

本書から転載複製する場合には  
必ず鳥取県農業試験場の許可を受けて下さい

鳥取県農業試験場 作物研究室 電話 0857-53-0721